

新成人の皆様へ お祝いのメッセージ

新年あけましておめでとうございます。

晴れて成人式を迎えられる 505 名の皆さん、ご成人おめでとうございます。

さて、20 歳になると、皆さんは社会人として認められ、多くの自由が保障される反面、法律的にも様々な義務と責任が課されます。

これからの皆さんは、社会人として「権利と義務」「自由と責任」を持って行動しなければならないということを忘れないでください。これからの時代は、豊かな人間性が求められる時代であります。社会情勢は日々めまぐるしく変化し、情報通信技術や科学技術の進歩により今まで以上に高度な知識が必要になってくるものと思われまます。新成人の皆さんには我が町の目指す「文教のまちにしはら」のとおり日々学びを止めることなく何事にも興味や向上心を持ち自身を成長させ続けてほしいと思います。今般の新型コロナウイルス感染症が蔓延する状況の中においても、屈することなく自分の道を切り開いていただきたいと思います。

私の方からは新成人の皆さんに、3つの言葉を贈りたいと思います。

1つめは初心忘れるべからずという言葉です。

今日、皆さんは 20 歳になって、社会人として将来の夢や希望を抱いているかと思えます。その夢や希望・初心という気持ちは周囲の誰からでも与えられたものではありません。自分の決めた想いだと思えます。その夢や希望を叶えるためには何が必要でしょうか。私はたゆまぬ努力が必要だと思えます。努力に勝る天才無ということわざが有るように、努力は報われます。努力は皆さんを決して裏切りません。20 歳の初心を成し遂げる努力をいつまでも忘れないでいただきたいと思えます。

2つめは感謝という言葉です。

皆さんは、今日まで、高校・大学と自分の力だけで進学できたものと考えていませんか。当然そこには、みなさんの努力もあるでしょう。皆さんを今日まで愛情込めて育てていただいたご両親をはじめ、ご家族の皆様方そして地域の皆様やご指導くださいました恩師との出会いがあって今日の日を迎えられたことと思えます。

今日は成人式という大きな節目の日でありますので、皆さんが過ごした 20 歳の軌跡をたどり、これまで皆さんを支えてくれた、ご両親や大勢の方々感謝しつつ、思い噛みしめる 1 日・1 年にしていきたいと思えます。

3つめは「絆」という言葉です。

絆の語源を調べて見ますと、大好きな犬や馬などを逃がさないための綱のことを絆とよんでいます。つまり、大好きな人・仲間を思う心を指しています。いまでは家族の絆・社会の絆と使われておりますが、いま大事にしてほしい絆は小・中・高と苦楽を共にした同期の絆であります。この絆をいつまでも大事にしていきたいと思えます。

結びに、「空気読めよな」という言葉があります。私は空気は読むのではなく吸うものだと思います。だから皆さんには新鮮な空気を吸って頂き、皆さんの故郷である西原町に「新しい風」を吹かせていただくことを祈念し、お祝いの言葉といたします。

令和 4 年 1 月 9 日

西原町長 崎原 盛秀